

美唄市過疎地域自立促進市町村計画（素案）に関する意見と市の考え方

パブリックコメント手続による意見提出 ～ 1件（1名）

区分	意見の要旨	市の考え方
産業の振興	<p>該当箇所が分かりませんが、一つは美唄市の森林率は相当高いと思われませんが、たとえば他の町村では山林の利活用で、循環型の森林システムによるF S C認証やJ - V E Rのクレジットの発行等温暖化、C O 2削減の取り組みが進んでいるようですが、当市のアクションが見えないのはなぜでしょうか。積極的な推進を望みます。</p>	<p>F S C (Forest Stewardship Council、森林管理協議会)の森林認証制度は、森林の管理や伐採が、環境や地域社会に配慮して行われているかどうかを評価し、それが行われている森林を認証するシステムで、その森林から生産された木材や木材製品（紙製品を含む。）に独自のロゴマークが付けられて市場に流通します。</p> <p>このシステムには、林業者と流通加工業者のそれぞれが認証を受けなければならないことや年次監査が必要なことなど難しい点もありますので、今後、本市での取り組みが可能か、研究していきたいと考えています。</p> <p>また、J - V E R (Verified Emission Reduction)制度については、森林管理者が認証を受けて、金銭的な価値を持つクレジットを発行し、温室効果ガス排出企業等に売却することにより、「低炭素社会形成」につながるものですが、この制度についても、研究していきたいと考えています。</p>
交通通信体系の整備 情報化及び地域間交流の促進	<p>もう1点は、情報化社会のなかで光ケーブル回線の導入の件ですが、都市部は別として、農村部におけるケーブル化は経済的に無理があります。I S D NやA D S Lラインは局からのケーブル距離が3キロというのが推奨で私の所は8キロで実効値25%でとてもN E Tとはいえない。一番利用したい田舎ですから。そこで携帯専用N E T端末の利用促進はできないでしょうか。新篠津、ニセコは光ケーブルの普及をすすめています。国費の無駄つかいといえます。街中では有効なことが、家の点在する農村では効率のスコブル悪い結果となります。普及促進を望みます。</p>	<p>光回線の導入については、現在、N T T東日本との協議を進めながら、エリア拡大に向けた取り組みを行っています。</p> <p>インターネット利用時に、十分な通信速度を確保するためには、光回線が有効ですが、コスト面から利用世帯数が少ない地域での普及は難しい点もあります。</p> <p>携帯専用端末の利用に関しては、各種の携帯型情報端末が発売され、これに対応するための無線L A N通信であるワイファイ (Wi-Fi) などの普及が都市部では進められていますが、アクセスポイントの整備などの課題があります。</p> <p>国では、全世帯に対する光回線の普及を検討しているなどの動きもありますので、このような国の動きなどを見ながら、今後、市内での早期の高速ブロードバンド環境の普及を図るための方法をN T T東日本と協議していきます。</p>